

愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市中区新栄一丁目22-18

TEL 052-262-1377

発行人 阿部精六

第29号 1994年1月15日

あけまして
おめでとうございます



悪政許さぬたたかく大きく



名古屋栄・噴水前で小選挙区制阻止をアピール

「悪政強行の土台づくり、
小選挙区制許すな」と、労働者・県民の大きなたたかいのうねりのなかで、新しい年を迎えた。

コメ輸入自由化をはじめ、消費税率の引き上げ、年金大改悪など悪政をつづつぎにくりだす「ショットガン戦略」の細川内閣にとどめをさすたかいは、いよいよ正念場です。積み上げた力を一気に爆発させましょう。全力を!

**ストップ
小選挙区制**

**年金大改悪
NO! コメ 輸入
自由化
NO! 消費税率アップ
NO!**

世直しの共同、広く強く

愛労連議長 井上 利雄

94春闘を
大きな前進で

カットの攻撃につづき、賃下げをねらった先制攻撃をしかけてきます。下請け企業・業者には、アジアの低賃金労働者と競争をさせ、単価の切り下げを強要しています。

「不況が、不況を加速する」といわれる、戦後最悪の不況で深刻な状況となっているもとでも、大企業はリストラを口実としたあらたな首切り「合理化」を大規模にすすめようとしています。九四春闘に焦点をあてた秋年闘争での一時金

▼「百年に一度の凶作——細川内閣のことかい——国民」▼「お年玉——減税々々……だよ——政府。」増税々々……で、すぐ消費税でとり返された——国民」。結びに、不肖の「年頭所感」は、亡国の「悪政、怒髪天を衝く」世直しの声、革新の旗、高き春である。

元旦の初詣では、大須観音での小選挙区制阻止アピール統一行動から始まる。年頭から激動波乱の九四年。愛労連の出番である。決意一新、共同の輪を広げて力強くがんばりたい。コント「世相笑々」にも……。

▼「アメリカに媚び日本人を苦しめる。」強気になびき弱者を征服するのが、戦国武将の戦略ぞ——戦国武将の末裔」▼「二刀流」右手に小選挙区制で多数の民意を切り捨て、左手で政党助成金をみんなから抜き取るなんて邪剣だ——宮本ムサシ」▼「コメ不作——不策だ! —農民」

年頭からの
ダッショウを!

「人間らしく生き、人間らしく働く」ために、「不況だからこそ大幅賃上げで購買力の引き上げ、時短で雇用の確保を」の要求を高め、すべての労働者・国民を視野に、不況の国民的打開をめざす攻勢的な春闘へ、年頭から一気にダッショウしましょう。

九四国民春闘の前進にむけては、トヨタの一時金削減計画を撤回させたたかいなどの経験からも、大企業労働者や中小企業・業者など幅広い戦線での共同闘争を構築することが決定的に重要となっています。消費税率アップや医療、年

愛労連
第10回臨時大会

- 1月30日(日)
10:00~
- 東別院NBNホール

94国民春闘
幹部学習会

- 1月16日(日)
10:00~
- 愛知県産業貿易館

金制度の大改悪、本格的な海外派兵など、反動的計画を、国民の抵抗や反対にあつても強行できるように、いま小選挙区制法案の強行にやつきとなっています。労働者・国民の立場にたって不況を開拓する力ギは大企業の横暴を許さず、国民のふところを温めて国民の購買力を向上させることです。消費税率アップなどもってのほかです。

(3) 1994年1月15日

愛 労 連

(1)年金制度の改悪反対、拡充・改善をめざして
支給開始年齢の六五歳へのくりのベをはじめとする年金大改悪に反対し、豊かな老後生活を保障する年金制度の拡充・改善をめざします。県民世論を結集する宣伝行動を開展します。

金闘争を全力でたたかいます。民主勢力との共同行動を広げるとともに、友好労働組合をはじめ「連合」参加の労働組合へも「国民翼名」のとりくみや、「学習・懇談会」への参加を呼びかけます。

(2) 医療・福祉制度の改
動を配置します。



年金・医療

・福祉制度拡充の

のたたかい

「ヨタ」の横暴規制をめぐるたたかい

「トヨタ」は不況・円高による自動車販売の不振を由に、国内工場の分散・外生産・下請け企業の再生・切り捨てなど大規模なヘドロ「合理化」を強行しています。「トヨタ」の小下請け企業は、「まったく仕事がない」、かろうじて上事がまつづいてきても単

価の一方的切り下げで「とてもやつていけない」という深刻な状況にあります。「トヨタ」の横暴規制をめざし、地域経済・地域社会にたいする責任を追求する運動を大きく発展させるたぬき十二日、「トヨタ総行動」として二月二十日、「第十一回ヨタシンポジウム」、三百

従来以上の規模で成功さるとともに、県下の全「ヨタ」営業所への要請を行なははじめ県経協・中経連商工会議所・自治体などの要請行動、対県民宣伝活動などを軸とする「トヨ・全県総行動」を二月下旬から三月上旬にかけてのゾンでとくみます。

雇用・くらしを守るたたかい

正業の攻撃に、大幅賃上げ
ところでないという雰囲
が強まっています。
反面、九三春闘でのJCC
上げ自肃などの結果とし
て賃金のマイナスとい
況がつくられ、生活は
多苦しくなってきており
賃上げに対する期待も
金は、決して大企業だけ
生み出したものでなく、長
時間・超過密労働と低賃
金、下請け企業への劣悪化
発注などが生みだしたもの
です。このような内部留保
金を社会的に還元させるこ
とによって大幅賃上げない
の労働条件の改善と中小企

ができます。

大體賣上づ、芳園(詩闇短縮など)のたゞがハ

の規制強化と手当削減に

会
する統一要求

しかし 情勢の厳しき

お手の言葉なりと申せ
つけてきています。
こうなれば、連合に期待
するにこまちと申します。

さで労働者・国民のくは深刻な状況に追い込まれています。中小企業・官は不況・円高やリストを理由とした大企業の横もとで倒産・企業の縮廃業に追い込まれてい、とりわけ愛知は、瀬業十一社は一年間で三〇九億円と膨大な内部留保を増やしていながら、日経新聞は「雇用か、賃下げか」と労働者に選択をせまり、実際には、賃下げと大規模な

性論をとなえ賃金自肃路線

愛労連 94 国民春闘方針案

運動の節ごとの展開

運動の節ごとの展開

暮らしと営業守れ

大企業は
ボロもうけ
をはきだせ

愛労連94春闘討論集会

不況の押しつけ打破へ

愛知版

ビクトリーマップ活用を

愛労連は十二月四日～五
日の両日、九四年国民春闘
討論集会を開催。百十人余
が参加しました。

討論集会は、はじめに佐
々木昭三氏（愛知労働問題
研究所）から「不況・円高
・リストラ『合理化』で激
変する愛知の産業と経済」
と題する講演。要求実現へ



不況克服へ緊急対策を……80人余が参加した県要請行動

不況の実態を切々と訴え

愛労連が10項目の緊急対策を県に要請

深刻な不況のなかで、労
働者や中小業者の暮らし・
営業が、根っこから崩され
てきています。

愛労連と愛商連（愛知県
商工団体連合会）は、この
ような状況を改善しようと
取り組んでいます。

十二月二十日、「くらしと
営業を守る」緊急対策を鉸
木礼治愛知県知事に申し入
れました。

対応した県商工部は、「
発注量の確保など『下請
業者からの要請』を確認す
ること」として、八月二十一
日付で出した」と回答。

参加者からは、実効ある指
導を強く求めました。

交渉には、労働者、中小
企業者ら八十三人が参加。
「売り上げが二年前の半分
以下になり、妻の給料で命
をつないでいるのに、四日
前に親企業が臨時休業を通
知してきた」（豊橋市・業
者）、「従業員十二人の会社
で一ヶ月の売り上げが一千
万円もない。賃上げも一時
金もない。展望がないため
若い人たちがやめていく」
(中小企業労働者・JMI
U)など、胸に溢れる思
い、怒りなど、不況の実態
を切々と訴えました。

緊急要請事項は、①不況
の影響の早急な実態調査と
公表。②中小企業への公共
事業発注率を元の水準に引
き上げる。③中小業者向け
の「別枠・無担保・無保証

取引の適正化」通知を今月
十日付で出した」と回答。
参加者からは、実効ある指
導を強く求めました。

業者ら八十三人が参加。
「売り上げが二年前の半分
以下になり、妻の給料で命
をつないでいるのに、四日
前に親企業が臨時休業を通
知してきた」（豊橋市・業
者）、「従業員十二人の会社
で一ヶ月の売り上げが一千
万円もない。賃上げも一時
金もない。展望がないため
若い人たちがやめていく」
(中小企業労働者・JMI
U)など、胸に溢れる思
い、怒りなど、不況の実態
を切々と訴えました。

緊急要請事項は、①不況
の影響の早急な実態調査と
公表。②中小企業への公共
事業発注率を元の水準に引
き上げる。③中小業者向け
の「別枠・無担保・無保証

雇用調整助成金を受けてい
る企業の下請け事業所に休
業保障制度をつくる。⑥大
企業への「下請け二法」順
守の指導強化。⑦不況によ
る生活困難家庭への授業料
・入学料・給食費・保育料
の免除・減額など十項目

人、二年据え置き・超低利
率の融資制度」創設。④不況
で苦しむ労働者向けの「生
活救済融資制度」創設。⑤
雇用調整助成金を受けてい
る企業の下請け事業所に休
業保障制度をつくる。⑥大
企業への「下請け二法」順
守の指導強化。⑦不況によ
る生活困難家庭への授業料
・入学料・給食費・保育料
の免除・減額など十項目

愛労連は、「年金改悪
に反対し拡充を求める」
と「年金改悪に反対し拡充を
求める」など積極的な対
応も見られました。反
面、マスコミの「高齢化
社会に向けて財源がない
中での痛み分けが必要」
などの影響も大きくなり、あきらめ
や自己防衛などの対応が感じら
れ、あらためて大量宣伝の重要
性を感じました。

要請にまわった労働組合や団
体の中には、学習会への参
加、②国民署名のとりくみ、③
チラシの組織内組合や、諸団体に①年金
の配付などの要請内容で申し
入れ行動を行いました。

愛知の大企業18社の内部留保金

企業名	内 部 留 保 額			
	従業員数	内部留保	対前年 増減額	従業員一人 当たりの 内部留保額
トヨタ自動車	73,046	(百万円) 4,210,067	(百万円) 98,259	(円) 57,635,832
愛知製鋼	3,421	76,170	1,106	22,265,419
松坂屋	7,147	93,885	3,052	13,136,281
大同特殊鋼	7,417	89,867	601	12,116,354
中部電力	20,275	780,738	36,180	38,507,423
東海銀行	12,319	1,023,014	96,705	83,043,591
東邦ガス	3,654	73,929	1,445	20,232,348
日本特殊陶業	4,501	81,577	2,833	18,124,195
日本碍子	4,973	145,799	4,965	29,318,118
日本電装	40,945	711,233	30,928	17,370,448
豊田工機	4,858	107,456	816	22,119,391
豊田合成	7,059	71,593	3,874	10,142,088
豊田自動織機	9,270	226,871	11,383	24,473,679
名古屋鉄道	8,313	75,721	-1,154	9,108,745
アイシン精機	10,935	195,945	6,793	17,919,067
トヨタ車体	8,037	58,064	2,272	7,224,586
ノリタケ	2,151	50,200	429	23,337,982
プラザ工業	4,587	96,549	-2,761	21,048,398
計	232,908	8,168,678	297,726	(合算平均) 35,072,552
				(合算平均) 1.80%

1. 愛労連、愛知労問研、大企業労働者らが協力して作成
2. 1993年度の有価証券報告書による。

ストップ年金大改悪 150の労組・団体へ申し入れ

約三〇名の参加
があり（全体で
は一四〇名）大
きく成功しました。

元旦からスタート
“小選挙区制／政
党法反対”愛知フ
ォーラムは、元
旦から宣伝行動に
決起。名古屋市中
区の大須観音前
で、細川内閣がやろ
うとしている悪政を
イラストで示した看
板を立て、

マイクで訴え。初詣での
人たちからも「細川さん
失格だ」の大きな声！
宣伝行動には、井上利
雄・愛労連議長や成瀬昇
・フォーラム代表委員を
はじめ、保健医療会、愛
商連、新婦人、自治労
連、名古屋市職などから
三十人が参加しました。
軍事基地・産業など県内

情勢が分析され、核兵器
廃絶・基地撤去闘争の今
日的意义が浮き彫りにさ
れました。県内基地の大
きな変化の一つは、米海
軍依佐美基地のVLF
(超長波)の送信停止。

月十九日、知立市中央公
民館で開かれ、「冷戦終
結」論の誤りをアメリカ
の核戦略見直し問題とあ
わせて解明するとともに
去・全面返還の運動推進
を確認しました。

93年愛知県平和大
会

栄で座り込み！
コメ自由化反対

さんぞ」と、怒りの座り
込みをおこないました。

細川内閣のコメ輸入自
由化を入れに抗議して座
り込んだ農民や消費者

（愛労連、全農林東海農
政局分会など）は、十二
月十一日から十五日まで
名古屋市中区の栄小公園
で「コメ輸入自由化は許
さない」とおり」の声。